

各種奨学金等情報(令和8年4月14日現在) 学生支援課

★希望する奨学金等がある場合、必ず、奨学金等の実施主体の募集要項等で奨学金等の種別、金額、申込期間、応募資格等を確認してください。

- この一覧は、例年熊本県立大学に募集要項等が届いている奨学金です。
- 「名称」に★印があるものは、本人の直接申請ではなく、学生支援課に申請が必要なものです。
- 奨学金実施団体または学生支援課への提出期限が近いものから順に掲載しています。
- この情報は、奨学金の情報が新たに入った場合は、更新します。

掲載日	名称	種別	金額	学内または奨学金実施団体の締切等	応募資格の概要	併給
2026/3/6	公益財団法人似鳥国際奨学財団 2026年度奨学生	給付	月額5～8万円 (一部は住宅補助費として支給) ※IT人材奨学生として採用の場合は月額8万円	・本人が直接提出してください。 【募集期間】 2026年1月20日(火)～2026年4月20日(月) 【支給期間】 2026年4月～2027年3月(途中で卒業する場合は卒業月まで) ※入団後、1年毎の継続審査に合格した場合、在籍課程の修業年限まで更新可能 【応募方法】 財団ホームページよりマイページ登録 https://www.nitori-shougakuzaidan.com/application/	【応募資格】 ①対象者:日本国内の大学・大学院に在籍する日本国籍の方、または在籍資格が「永住者(訂定住者)」の方 ②在籍課程:(学部生)学部課程(4年制・6年制、全日制)の正規生(修士生)修士課程(2年制、全日制)の正規生、区分制博士前期課程(2年制、全日制)の正規生 ③年齢:(学部生)22歳以下、または学部5～6年生(6年制・医学部、薬学部等)の25歳以下(修士生)25歳以下 ④学業:成績目安としてGPA2.5以上(4.0満点、入学※～2026年3月) ※修士生は大学院入学 ※2026年4月大学院入学の場合、在籍期間は大学院入学～卒業 ※2026年4月大学院入学の場合、高校3年生(学年末)の成績が評定平均3.5以上(5段階評価) ⑤家計状況:世帯収入目安として900万円以下(2025年1月～12月) (補足)在学状況が安定しない場合は対象外、学部学科不同 対象外の主な例:通信制課程、夜間課程、正規生以外(科目履修生、研究生等)など 【支給条件】 以下の(a)～(e)のすべての項目を満たす者に奨学金を支給 (a)他の給付奨学金(JASSO含む)を期間の支給期間と重複して受給していない (b)日本国内に居住している (c)レポート提出(2ヶ月に1回、400字程度、財団が指定する期限までに提出) (d)交流金参加(年1回、9～11月頃開催予定) (e)アルバイト(週3ヶ月に1回、月20時間以上または3ヶ月合計60時間以上を目安) (補足)他の給付奨学金との重複受給については、奨学金の給付金(一括払)は重複受給に該当しない 応募時の受給状況は不同、入団時に他の給付奨学金の停止(辞退・返金)手続が必要	左記に記載
2026/1/7	令和8年度八代市奨学金 金貸付	貸与	大学(国公立) 月額45,000円以内 ※無利息	・本人が直接提出してください。 【申請期間】 令和8年3月2日(月)～令和8年4月20日(月)まで ※郵送可、期限内必着 【貸付期間】 令和8年4月から、大学の正規の修業年限の終了する月までとします。(奨学金金は毎年6月に1年間分を一括交付します。) 【応募方法】 書類一式を八代市教育委員会に提出してください。 https://www.city.yatsushiro.lg.jp/kij00324008/index.html	【申請資格】 (1)本人又は保護者が引き続き3年以上市内に居住していること。 (2)高等学校、高等専門学校、短期大学、専門学校、大学に進学又は在学する者であること。 (3)経済的理由により就学困難であること。 (4)他から同種類の奨学金の貸付け又は給付を受けていないこと。 ※高等学校等修学支援金、授業料減免、在学中に一度だけ支給される一時金等は含まれません。	不可
2026/4/14	★公益財団法人内村チカ育英財団	給付	月額50,000円	※大学(学生支援課)を通して申請してください。 【募集期間(学内締切)】 令和8年4月22日(水)まで 【支給期間】 2026年4月～2027年3月 【応募方法】 様式は学生支援課窓口にてお渡します。必要書類を揃えて学生支援課まで提出してください。 https://www.uchimura-sanso.co.jp/chika-uchimura-foundation/	【応募資格】 ①志願者と生計を共にしている家族で主たる生計を維持している者が熊本県内に居住していること。 ②学校教育法による大学に在学して人物・学業ともに優秀であること。 ③他の育英奨学事業を行う財団等からの奨学金の給付を受けていない、または受ける予定がない者。(貸与型との併給は可) ただし、文部科学省による「高等教育の修学支援新制度」ならびに「高等学校等就学支援金制度」の活用はこの限りではありません。	貸与との併給は可
2026/3/31	★公益財団法人 朝鮮奨学金 2026年度 大学・大学院奨学生	給付	学部生 月額 25,000円 修士課程 月額 40,000円 博士課程 月額 70,000円	※留学生で新規生として応募する学生は学生支援課に直接提出してください。 特別永住者、継続生は個人で応募してください。 【募集期間】 継続生 2026年4月6日(月)10:00～4月27日(月)17:00(本人が申請) 新規生 2026年4月10日(金)10:00～4月27日(月)17:00(学生支援課提出、学内締切) 【支給期間】 1年間(4月～翌年3月まで) 【応募方法】 ホームページからインターネット受付専用ページにアクセスし、願書及び該当する全ての書類をそろえて申請してください。	【応募資格】 (学部生) ①日本の大学の学部(学士課程、専門職大学、短期大学も含む。通信課程は除く)に在籍している韓国人・朝鮮人学生(特別永住者証明書・在留カードの国籍表示が韓国もしくは朝鮮)。本国からの留学生を含む。 ②成績が優良で学費の支弁が困難な者。 ③2026年4月1日現在、満30歳未満の者(継続応募者は除く) (大学院生) ①日本の大学院(博士課程・修士課程・専門職課程。通信課程は除く)に在籍している韓国人・朝鮮人学生(特別永住者証明書・在留カードの国籍表示が韓国もしくは朝鮮)。本国からの留学生を含む。 ②成績が優良で学費の支弁が困難な者。 ③2026年4月1日現在、満40歳未満の者(継続応募者は除く)。 ④法科大学院の未修コース、その他3年制修士課程においては2学年以上の者。 ⑤日本学術振興会の特別研究員及び次世代研究者挑戦的研究プログラムの受給者は応募できない	可
2026/4/14	★公益財団法人鶴友奨学会	給付	月額30,000円	※大学(学生支援課)を通して申請してください。 【募集期間(学内締切)】 令和8年4月27日(月)まで 【支給期間】 2026年4月～2027年3月 【応募方法】 学生支援課まで必要書類を提出してください。 https://www.tsuruya-dept.co.jp/kakuyu/index.html?rsid=AfmBOorqzSAT_kSabKN33fJbVXRqDD8zXox-TVDSj_rm0szYe2KfP-u	【応募資格】 熊本県内の大学に在学し、次の各項に該当するもの (1)申請者ならびに、生計を維持共にしている家族が熊本県内に居住していること。 (2)学校教育法による、大学、高等専門学校、高等学校に在学して、人物、学業ともに優れかつ、健康であること、奨学金の給付が必要であると認められること。	可(併給が多額と判断される場合には採用要検討となる)
2026/3/31	★公益財団法人いであ環境・文化財団 令和8年度奨学生	給付	年額25万円	※大学(学生支援課)を通して申請してください。 【募集期間(学内締切)】 令和8年4月28日(火)まで 【支給期間】 2026年4月～2027年3月 【応募方法】 学生支援課まで必要書類を提出してください。また、財団ホームページにリンクしたフォームに必要事項を入力し、送信してください。 https://ieaf.or.jp/?page_id=7533&preview=1&ppp=0ecaa7dda9	【応募資格】 (環境分野) 以下の項目を全て満たしていること。 (1)令和8年4月1日現在、本奨学金の対象大学のうち学部2年生以上の者(大学院博士課程までを含む)で、大学の正規課程において、将来、環境・保全の分野で社会貢献を目指すための科目を履修していること (2)所属大学からの推薦を受けることができること (3)別途定める学力基準を満たしていること※原則として、GPAが2.5以上の者とする。 (4)過去において、当財団の奨学金制度による奨学金を受給していないこと	可
2026/3/31	令和8年度熊本市奨学生	貸与	月額 ①42,000円 ②21,000円	・本人が直接申請してください。 【申請締切日】 令和8年4月30日(木) 郵送の場合、当日消印有効 【貸付期間】 令和8年4月から、在学する学校等の正規の修業期間の最終月(終期)まで 【応募方法】 提出書類を直接熊本市教育委員会学務支援課まで提出してください。郵送(簡易書留)可。	【貸付対象者】 奨学金の貸付対象者は、次の各項に掲げる要件をすべて満たす方とします。 (1)熊本市内に居住する方の被扶養者であること。 (2)学校教育法による高等学校、高等専門学校、短期大学、大学又は専修学校(高等課程及び専門課程)(以下「学校等」という。)に在学していること(学年は問いません。) (3)経済的理由により修学が困難であると認められること。 (4)国、他の地方公共団体若しくはその他の団体からの奨学金(貸付けによるものに限る。)又はこれと同種の貸付けを受けていないこと。	貸与の併用は不可
2026/3/31	★令和8年度山口県ひとづくり財団大学奨学金	貸与	月額43,000円 (定住加算有+20,000円)	※大学(学生支援課)を通して申請してください。 【応募期間(学内締切)】 2026年4月8日(水)～5月1日(金) 【貸与期間】 正規の修業期間 【応募方法】 出願書類は学生支援課で配付します。提出書類を揃えて学生支援課まで提出してください。	【申請資格】 1 保護者等が山口県内に住所を有しており、高等学校等(定時制・通信制を含む)高等学校、中等教育学校後期課程、特別支援学校高等部及び専攻科、高等学校専攻科、専修学校高等課程及び高等専門学校を含む。以下、高等学校等という。)、大学(短期大学を含み、大学院を除く。))及び県内の専修学校専門課程等(県内の自宅から県外の専修学校へ通う場合を含む。)に在学している者 2 向学心に富み有能な素質を有し、経済的な理由により修学が困難と認められる者 3 (独)日本学生支援機構やその他の団体の貸与型の奨学生でない者	貸与の併用は不可
2025/12/22	公益財団法人沖繩県国際交流・人材育成財団大学 貸与奨学生	貸与	国公立 (自宅通学) 月額 45,000円 (自宅外通学) 月額 50,000円 ※いずれも無利子	・本人が直接申請してください。 【応募期間】 2026年4月1日(水)～5月8日(金)必着 【貸与期間】 令和8年4月から在学する大学の標準修業年限の終期まで 【申請方法】 書類一式を申込受付期間内に財団まで提出してください。 書類は財団ホームページを確認してください。 http://www.oihf.or.jp	【応募資格】 次の要件を満たす者とする。 (1)沖縄県内に住所を有する者の子弟(両親又はいずれかが沖縄県内に住民登録していること。) (2)国内の大学に在学している者。ただし、別科生、専攻科生、選科生、聴講生、科目等履修生、休学中の者、留年中の者、正当な理由なく標準修業年限を超過し在学する者を除く。 (3)学業、人物ともに優秀で、かつ経済的理由により学費の支弁が困難と認められる者 (4)独立行政法人日本学生支援機構、地方公共団体若しくは民間育成団体等から奨学金の貸与又は母子及び父子並びに寡婦福祉法による修学資金の貸与を受けていない者。	不可
2025/12/22	公益財団法人沖繩県国際交流・人材育成財団大学院 貸与奨学生 【大学院生向け】	貸与	(修士・博士前期課程) 月額 70,000円 (博士後期課程) 月額 100,000円 ※いずれも無利子	・本人が直接申請してください。 【応募期間】 2026年4月1日(水)～5月8日(金)必着 【貸与期間】 令和8年4月から在学する大学院の標準修業年限の終期まで 【申請方法】 書類一式を申込受付期間内に財団まで提出してください。 書類は財団ホームページを確認してください。 http://www.oihf.or.jp	【応募資格】 次の要件を満たす者とする。 (1)沖縄県内に住所を有する者の子弟(両親又はいずれかが沖縄県内に住民登録していること。) (2)国内の大学院に在学している者。ただし、通信教育生、選科生、聴講生、科目等履修生、研究生、休学中の者、留年中の者、正当な理由なく標準修業年限を超過し在学する者を除く。 (3)学業、人物ともに優秀と認められる者 (4)独立行政法人日本学生支援機構、地方公共団体若しくは民間育成団体等から奨学金の貸与を受けていない者。	不可

2026/2/26	公益財団法人 戸部真紀財団 2026年度(令和8年度)奨学生	給付	大学院生:月額7万円(年額84万円) 学部学生:月額6万円(年額72万円)	・本人が直接申請してください。 【応募期間】 Web提出:2026年5月8日(金)23:59 郵送:2026年5月12日(火)必着 【給付期間】 2026年4月1日から2028年3月31日までの2年間 【応募方法】 願書他の必要書類は「Web」及び「郵送」の両方で提出が必要となります。 詳細は、財団ホームページを確認してください。 https://tobe-maki.or.jp/scholarship	【対象分野】 ・化学 ・食品科学(「食全般」に関する研究を対象とする) ・芸術学/デザイン学 ・体育学/スポーツ科学 ・経営学(ビジネス・公共経営、マーケティング等) 【応募資格】 (1)日本国内の大学及び大学院で修学している者 ※給付対象期間(2026年4月1日～2028年3月31日)を通して日本国内の大学及び大学院に在籍していること。 (2)学部学生(3年以上)、大学院学生(修士課程、博士課程の者) (3)年齢が2026年4月1日現在で30才以下の者 (4)上記の対象分野で修学している者 (5)向学心に富み、学業優秀であり、且つ、品行方正である者 (6)学費の支弁が困難と認められる者 (7)奨学金を得ることで、学業や研究により一層の深化、発展が期待される者	可(他の高額な返済義務なしの奨学金との併用は半額となる場合がある。)
2026/3/6	公益信託 池田育英会トラスト	給付	月額1万7千円	・本人が直接申請してください。 【募集期間】 2026年3月16日(月)～5月8日(金)(応募書類事務局必着) 【給付期間】 正規の最長修学期間(休学または長期欠席等により、学問に精励している状態にないときは、その期間給付を休止する場合があります。) 【応募方法】 記入事項を記入のうえ必要書類を添えてご応募ください。申請書等は伊予銀行のホームページからダウンロードすることができます。なお、応募書類は、奨学生への採否にかかわらず返却いたしません。 https://www.iyobank.co.jp/	【応募対象者】 愛媛県内の高等学校を卒業している方、または保護者(奨学生が成人の場合は、保護者であった方)が愛媛県内に居住している方で、大学または大学院に在学するつぎの要件を満たす方。専攻の分野は問いません。 A. 大学に在学する方 2年以上(新入生は対象外) B. 大学院に在学する方 学年は問いません。 C. 学業・人物ともに優秀で、経済的支援の必要な方 (他の奨学金と併せて給付を受けることができます。)	可
2025/11/21	公益財団法人日本通運育英会 日本通運交通通児等支援奨学金 2026年度奨学生	給付	月額30,000円	・本人が直接申請してください。 【応募期間】 2026年4月1日～5月15日(事務局必着) 【給付期間】 正規の最長修学期間 給付の交付開始は7月から行います。(4月にさかのぼって給付。)給付は半年分を一括して振込します。 【申請方法】 各書類を一式揃えて、本人が直接事務局に郵送してください。 書類は財団ホームページを確認してください。 http://www.nittsu-ikeikai.or.jp/	【応募資格】 以下のA～Dの要件をすべて満たす方が申請できます。 A.交通事故により保護者等を失うか、又は保護者等が交通事故により重度の心身障害を負った方。あるいは、学生本人が交通事故により障害もしくは傷病を負った方。 B.2026年4月1日現在で、18歳以上25歳以下の方。 C.A項を原因として、経済的に修学が困難であると認められる方。(応募基準を満たす方) D.学術優秀、品行方正で勉強意欲のある方。 注)2026年度募集要項に、応募基準(家計状況)が記載されています。	可
2026/3/31	★一般社団法人三和酒類 地域文化振興奨学金	給付	月額30,000円	※大学(学生支援課)を通して申請してください。 【応募期間(学内締切)】 2026年4月1日(水)～5月15日(金) 【支給期間】 2026年4月より最長2030年3月まで(正規の最長修業期間) 【応募方法】 提出書類を揃えて学生支援課まで提出してください。 提出書類は以下よりダウンロード可能です。 https://iichiko.box.com/s/0i6yju9kek2dw3f7f3q395g5w1xi2	【募集要件】 ・大学1年生 ・出願する年度の4月現在、大学1年に在学する者 ・2026年4月1日時点で、原則として大学生は満23歳以下であること ・成績要件及び収入要件を満たしていること(※1) ・在学する学校長、学長、研究科・専攻長、指導教官等の推薦する者 ・学費の支弁が困難と認められる者 ・心身ともに優れている者 ※1 成績要件、収入要件は募集要項を確認してください。	可
2026/2/26	公益財団法人 日本フィナンソロピック財団 2026年度「T&D保険グループ学生応援基金～Try&Discoverな人生に。～」	給付	年額:60万円 (4年間の総額240万円)	・本人が直接提出してください。 【募集期間】 2026年4月7日(火)から5月20日(水)まで 【給付対象期間】 2026年4月～2030年3月(最長修業年限) 【応募方法】 電子申請システム「Graain」より願書等受付いたします。 詳細は、財団ホームページを確認してください。 https://np-foundation.or.jp/information/000351.html	【応募資格】 以下のいずれの項目にも該当する者 ・2026年4月に日本国内の大学に入学する大学1年生 ※4年制の学部・学科に限る。夜間部生、通信教育課程生、留学生を除く ・2026年4月1日現在、21歳以下の者 ・病気、事故等で両親または父母いずれかを亡くした者 ・令和7年度の「課税標準額」の世帯合算額が応募基準に当てはまるもの(募集要項に記載されています) ・財団の定める「奨学金の義務と留意事項」に同意できる者	可
2026/2/4	公益財団法人 飯島藤十郎記念食品科学振興財団 奨学金【大学院生向け】	給付	月額23万円 (年額276万円)	・本人が直接申請してください。 【応募期間】 2026年4月1日(水)午前9時～2026年5月20日(水)午後5時まで 【給付期間】 2年間(修士)または3年間(博士) 【申請方法】 財団のホームページからリンクする奨学金情報サイト「ガクシー」で会員登録の上、必要書類を添えて、ガクシーのサイト上の申請システムから応募してください。なお、必須書類に不備がある場合は選考対象といたしませんのでご注意ください。 https://www.ijima-kinenzaidan.or.jp/index.html	【応募資格】 (1)以下のすべてを満たす方を募集対象とします。 ①日本国籍を有する方。 ②学校教育法(昭和22年法律第26号)及び大学院設置基準(昭和49年文部省令第28号)に基づき日本国内に設置されている大学院に修士又は博士の学位の取得を目的として入学することを希望し、2026年度に大学院の入学試験を受験する方、又は応募時点で左記の教育課程に在籍している方(博士課程(博士後期課程)の最終学年に在籍されている方を除く) ③前号の大学院において食品科学等の分野を専攻し、将来、社会に貢献しようとする意欲を有している方。 ④経済的理由により修学のための奨学金を必要としている方。 (2)以下の方は募集対象外とします。 ①会社等の正職員としての籍を有する方。(いわゆる社会人大学院生)。 ②公的制度による資金や在籍する大学院の奨学金(いずれも返済不要のもの)によって、合計で月額20万円以上の経済的支援を受けている方。又は受けることが決定している方。 ③他の民間団体から、金額に関わらず、奨学金(返済不要のもの)を受給している方、又は受給することが決定している方。	給付型の奨学金との併給は不可
2026/4/9	一般財団法人 あしなが育英会	貸与	学部生 月額 40,000円 または50,000円 大学院1年生 月額 80,000円	・本人が直接申請してください。 【募集期間】 令和8年4月1日～5月20日まで 【給付期間】 4月から卒業(最長修学年限)まで 【応募方法】 オンライン申請です。 財団ホームページを確認してください。 https://www.ashinaga.org/scholarship/for-applicants/	【応募資格】 病気や災害、自死で親を亡くした、または、親が1級から5級の障がい認定を受けており、経済的な援助を必要とする家庭の子ども ※道路上の交通事故をのぞく ※2001年4月2日以降に生まれた25歳以下の方 (大学院生) あしなが育英会奨学生であった人で、2026年4月に大学院の各種課程に入学した人 ※1998年4月2日以降に生まれた28歳以下の方	可
2026/3/31	一般財団法人 ONOKEN 財団 2026年度奨学生	給付	月額5万円 (年額60万円)	・本人が直接申請して下さい。 【応募期間】 2026年4月1日～2026年5月31日 【給付期間】 4月から翌年3月までの1年間 【申請方法】 ガクシー(https://gaxi.jp/)の財団ウェブサイトより必要事項を入力し、提出書類をアップロードして応募ください。	【出願資格】 下記要件すべてに該当する方 ①学業やスポーツに前向きにチャレンジしている ②現在、九州地方にある大学に在学中の学生(短期大学及び大学院を除く) ③財団が企画する行事(交流会等)への参加に協力することができる ④財団が定める提出書類を期日までに提出することができる	可
2026/3/31	一般財団法人丹下大未来 創造育英財団 令和8年度奨学生	給付	年額48万円	・本人が直接申請してください。 【募集期間】 令和8年4月1日～5月31日必着 【給付期間】 2年間(学部3年次・4年次) 【応募方法】 応募書類一式を法人宛に郵送してください。 応募書類は財団ホームページを確認してください。 https://tange-foundation.org/	【応募資格】 以下の(1)～(5)のすべてに該当すること。 (1)日本国籍を有すること (2)国内の大学の理工系学部※に在籍する学部3年生であること (3)応募締切日時点で年齢25才以下であること (4)経済的な理由により学費の支弁が困難であること (5)就学状況及び生活状況について適時報告できること ※理工学部、理学部、工学部、並びにこれらに類するもの(例:情報理工学部、創造工学部、理工学群 応用理工学類 応用物理主専攻) 注)応募の目安は募集要項に記載されています	可
2026/3/31	一般財団法人ハウスクラフト 建築財団 令和8年度奨学生	給付	年額48万円	・本人が直接申請してください。 【募集期間】 令和8年4月1日～5月31日必着 【給付期間】 2年間(学部3年次・4年次) 【応募方法】 応募書類一式を法人宛に郵送してください。 応募書類は財団ホームページを確認してください。 https://housecraft-foundation.org/	【応募資格】 以下の(1)～(5)のすべてに該当すること。 (1)日本国籍を有すること (2)国内の大学の建築学科※に在籍する学部3年生であること (3)応募締切日時点で年齢25才以下であること (4)経済的な理由により学費の支弁が困難であること (5)就学状況及び生活状況について適時報告できること ※これに類するものを含む(例:建築コース、建築都市デザイン学科、芸術専門学群 建築デザイン領域) 注)応募の目安は募集要項に記載されています	可
2026/4/9	一般社団法人日本知財人材育成財団 令和8年度 正林真之記念奨学金	給付	年額48万円	・本人が直接申請してください。 【募集期間】 令和8年4月1日～5月31日必着 【給付期間】 2年間(学部3年次・4年次) 【応募方法】 応募書類一式を法人宛に郵送してください。 応募書類は財団ホームページを確認してください。 https://chizai.org/scholarship/	【応募資格】 以下の(1)～(5)のすべてに該当すること。 (1)日本国籍を有すること (2)国内の大学の理工系学部※に在籍する学部3年生であること (3)応募締切日時点で年齢25才以下であること (4)経済的な理由により学費の支弁が困難であること (5)就学状況及び生活状況について適時報告できること ※理工学部、理学部、工学部、並びにこれらに類するもの(例:情報理工学部、創造工学部、理工学群 応用理工学類 応用物理主専攻)	可
2026/4/9	公益財団法人田中孝典記念 教育財団 田中孝典記念奨学金	給付	年額48万円	・本人が直接申請してください。 【募集期間】 令和8年4月1日～5月31日必着 【給付期間】 2年間(学部3年次・4年次) 【応募方法】 応募書類一式を法人宛に郵送してください。 応募書類は財団ホームページを確認してください。 https://tanakatakanori-zaidan.org/scholarship.html	【応募資格】 以下の(1)～(5)のすべてに該当すること。 (1)日本国籍を有すること (2)国内の大学の理工系学部※に在籍する学部3年生であること (3)応募締切日時点で年齢25才以下であること (4)経済的な理由により学費の支弁が困難であること (5)就学状況及び生活状況について適時報告できること ※理工学部、理学部、工学部、並びにこれらに類するもの(例:情報理工学部、創造工学部、理工学群 応用理工学類 応用物理主専攻)	可

2026/4/9	公益財団法人古宮誠一記念教育財団 令和8年度古宮誠一記念奨学金	給付	年額48万円	・本人が直接申請してください。 【募集期間】 令和8年4月1日～5月31日必着 【給付期間】 2年間(学部3年次・4年次) 【応募方法】 応募書類一式を法人宛に郵送してください。 応募書類は財団ホームページを確認してください。 https://komiya-zaidan.org/#/	【応募資格】 以下の(1)～(5)のすべてに該当すること。 (1) 日本国籍を有すること (2) 国内の大学の理工系学部※に在籍する学部3年生であること (3) 応募締切日時点で年齢25才以下であること (4) 経済的な理由により学費の支弁が困難であること (5) 就学状況及び生活状況について適時報告できること ※理工学部、理学部、工学部、並びにこれらに類するもの(例:情報理工学部、創造工学部、理工学群 応用理工学部 応用物理主専攻)	可
2026/4/9	公益財団法人谷育英財団 谷育英奨学金	給付	年額48万円	・本人が直接申請してください。 【募集期間】 令和8年4月1日～5月31日必着 【給付期間】 2年間(学部3年次・4年次) 【応募方法】 応募書類一式を法人宛に郵送してください。 応募書類は財団ホームページを確認してください。 https://tani-edu-foundation.org/scholarship/	【応募資格】 以下の(1)～(5)のすべてに該当すること。 (1) 日本国籍を有すること (2) 国内の大学の理工系学部※に在籍する学部3年生であること (3) 応募締切日時点で年齢25才以下であること (4) 経済的な理由により学費の支弁が困難であること (5) 就学状況及び生活状況について適時報告できること ※理工学部、理学部、工学部、並びにこれらに類するもの(例:情報理工学部、創造工学部、理工学群 応用理工学部 応用物理主専攻)	可
2026/4/9	公益財団法人木原財団 木原育英奨学金	給付	年額48万円	・本人が直接申請してください。 【募集期間】 令和8年4月1日～5月31日必着 【給付期間】 2年間(学部3年次・4年次) 【応募方法】 応募書類一式を法人宛に郵送してください。 応募書類は財団ホームページを確認してください。 https://kihara-foundation.org/scholarship/	【応募資格】 以下の(1)～(5)のすべてに該当すること。 (1) 日本国籍を有すること (2) 国内の大学の理工系学部※に在籍する学部3年生であること (3) 応募締切日時点で年齢25才以下であること (4) 経済的な理由により学費の支弁が困難であること (5) 就学状況及び生活状況について適時報告できること ※理工学部、理学部、工学部、並びにこれらに類するもの(例:情報理工学部、創造工学部、理工学群 応用理工学部 応用物理主専攻)	可
2026/4/9	公益財団法人KUROKI FOUNDATION 令和8年度黒木育英奨学金	給付	年額48万円	・本人が直接申請してください。 【募集期間】 令和8年4月1日～5月31日必着 【給付期間】 2年間(学部3年次・4年次) 【応募方法】 応募書類一式を法人宛に郵送してください。 応募書類は財団ホームページを確認してください。 https://kuroki-foundation.org/shogakukin/	【応募資格】 以下の(1)～(6)のすべてに該当すること。 (1) 日本国籍を有すること (2) 両親または片親がいない世帯に属していること (3) 国内の大学に在籍する学部3年生であること (4) 応募締切日時点で年齢25才以下であること (5) 経済的な理由により学費の支弁が困難であること (6) 就学状況及び生活状況について適時報告できること	可
2026/3/31	公益財団法人 オークネット財団 令和8年度奨学金	給付	年額48万円	・本人が直接応募してください。 【募集期間】 令和8年4月1日～5月31日必着 【給付期間】 2年間(学部3年次・4年次) 【応募方法】 応募書類一式を法人宛に郵送してください。 応募書類は財団ホームページを確認してください。 https://aucnet-foundation.org/	【応募資格】 以下の(1)～(5)のすべてに該当すること。 (1) 日本国籍を有すること (2) 国内の大学の経済系学部及び情報系学部※1に在籍する学部3年生であること (3) 応募締切日時点で年齢25才以下であること (4) 経済的な理由により学費の支弁が困難であること (5) 就学状況及び生活状況について適時報告できること ※1 情報学部、情報科学部及び工学部情報工学科並びにこれらに類するもの(例:情報学群、データサイエンス学部、情報融合学環) 注)応募の目安は募集要項に記載されています	可
2026/4/9	★公益財団法人米濱・リンガーハット財団 2026年度奨学金無償給付事業	給付	月額20,000円	※大学(学生支援課)を通して申請してください。 【応募期間(学内締切)】 2026年4月1日(水)～5月15日(金)まで 【給付期間】 令和8年4月より正規の最長修学期間 【応募方法】 提出書類を揃えて学生支援課まで提出してください。 提出書類は以下よりダウンロード可能です。 https://yonehama-rh-found.or.jp/#	【応募資格】 (ア) 鳥取県・長崎県内の大学(2年～4年)・大学院に在籍する者及び鳥取県・長崎県内の高等学校等を卒業し、他都道府県の大学(2年～4年)・大学院に在籍する者。 (イ) 出願する年度の4月現在、大学(2年～4年)、大学院博士前期(修士)課程・博士後期課程に在学する者。 (ウ) 2026年3月31日時点で、原則として大学生は満23歳以下、大学院生は満33歳以下であること。留学生の場合、原則として大学生は満31歳以下、大学院生は満38歳以下であること。 (エ) 成績要件及び収入要件は以下のとおりとする。原則、前年度までの成績(GPA(Grade Point Average))が、3.00以上の者(※ホームページ参照) (オ) 在学する学長、研究科・専攻長、指導教官等の推薦する者。 (カ) 学費の支弁が困難と認められる者。 (キ) 心身ともに優れている者。	可
2026/4/9	★熊本県教育委員会 熊本県育英奨学金	貸与	月額25,000円	※大学(学生支援課)を通して申請してください。 【応募期間(学内締切)】 2026年4月1日(水)～6月1日(月)まで 【給付期間】 在学する学校の正規の修業年限の終期まで 【応募方法】 願書等申請書類は学生支援課にて配布します。窓口にお声かけください。 必要書類を揃えて学生支援課まで提出してください。	【応募資格】 (1) 申請者と生計を共にしている家族で、その生計を主に維持している者が熊本県内に居住していること。なお、生計の主たる維持者が単身赴任等により県外居住であっても、同一世帯として認めることが適当であるときは、この限りでない。 (2) 学校教育法による大学及び短期大学に在籍する学生であって、育英資金の貸与が必要であると認められること。 (3) 各世帯の家計状況が、次のアからウのいずれかに該当すること。 ア 申請者の属する世帯が生活保護法に基づく保護を受けている場合。 イ 申請者の属する世帯で収入のある者全員が、地方税法の規定により市町村民税が非課税又は減免になっている場合。 ウ 申請者の属する世帯の所得合計が、生活保護法における基準額の2倍以下の場合。 (4) 地方公共団体、公益法人、学校法人等から現に学費の貸与を受けていないこと。 (5) 貸与した育英資金の返還が確実に認められること。	併願は可能だが重複採用は不可 ただし、給付型の奨学金との併用は可
2026/4/9	一般財団法人 関育英奨学会	貸与	月額30,000円	・本人が直接応募してください。 【募集期間】 2026年4月1日(水)～6月5日(金)必着 【給付期間】 令和8年4月より正規最長修業期間(初回振込は8月10日に5ヵ月分) 【応募方法】 応募書類一式を法人宛に郵送してください。 応募書類は財団ホームページを確認してください。 https://www.seki-ikueikai.or.jp/applica.html	【応募資格】 第2・3・4・5・6学年に在学し、人物・学業とも優秀かつ健康でありながら、学費の支弁が困難と認められる者で、在学する学校の推薦した者。 ※貸与型奨学金のため留学生は対象としておりません。	併給可 ただし、貸与型奨学金の総額が過大と判断される場合には審議し、返還計画等を伺うことがある
2026/4/9	★公益財団法人 宮崎県奨学会	貸与	月額25,000円	※大学(学生支援課)を通して申請してください。 【応募期間(学内締切)】 2026年4月1日(水)～6月9日(火)まで 【給付期間】 令和8年4月より在学する学校の正規の修学期間の範囲内とする。 【応募方法】 願書等申請書類は学生支援課にて配布します。窓口にお声かけください。 必要書類を揃えて学生支援課まで提出してください。	【応募資格】 次のいずれの条件をも満たす者。 ①宮崎県に本籍を有する者、又は本人の主たる生計維持者が宮崎県内に居住している者 ②令和8年4月に大学に入学した者 ※ただし、免除型奨学金以外の貸与については、在学生の応募も受け付ける。在学生で希望する場合は、下記問い合わせ先まで個別に問い合わせること。 公益財団法人宮崎奨学会 TEL:0985-26-7237 担当:川口	併願は可能だが重複採用は不可 ただし、給付型の奨学金との併用は可
2026/4/9	公益財団法人 木下勇記念財団 令和8年度木下勇記念奨学金	給付	年額48万円	・本人が直接応募してください。 【募集期間】 令和8年4月1日～6月30日必着 【給付期間】 2年間(学部3年次・4年次) 【応募方法】 応募書類一式を法人宛に郵送してください。 応募書類は財団ホームページを確認してください。 https://kinoshitasamukienzaidan.org/scholarship/	【応募資格】 以下の(1)～(5)のすべてに該当すること。 (1) 日本国籍を有すること (2) 九州地方に所在する大学に在籍する学部3年生であること (3) 応募締切日時点で年齢25才以下であること (4) 経済的な理由により学費の支弁が困難であること (5) 就学状況及び生活状況について適時報告できること ※福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県	可
2026/4/14	公益財団法人 重田教育財団 海外留学奨学金	給付	年額 22,000ドル	・本人が直接応募してください。 【募集期間】 令和8年5月1日～6月30日必着 【給付期間】 2年間 ※2026年9月より給付を開始 【応募方法】 ホームページ記載のWEBフォーム上で回答後、提出書類を郵送もしくはWEB上アップロードにて提出してください。 詳しくは財団ホームページを確認してください。 https://s-ef.or.jp/scholarship/	【応募資格】 以下の(1)～(5)のすべてに該当する者。 (1) 日本国籍を有する者 (2) 海外の大学又は大学院への入学が決定している者 (3) 経済的な理由により留学費用の支弁が困難であること (4) 学業優秀且つ品行方正であること (5) 就学状況及び生活状況について適時報告できること ※但し、学位取得を目的とする2学年以上の正規留学を対象とし、語学留学・短期留学等は対象外とします	可
2026/4/14	公益財団法人 伏見記念財団	給付	修士課程・博士課程前期 月額3万円 博士課程後期 月額5万円 (10月及び4月に半年分を給付)	・本人が直接応募してください。 【募集期間】 令和8年5月1日～6月30日(消印有効) 【給付期間】 奨学生として採用されたその年度の始期から、各課程の正規の最長修業年限の終期まで 【応募方法】 ホームページから専用の申込書類をダウンロードし、添付書類を添えて郵送提出してください。 詳しくは財団ホームページを確認してください。 https://fushimi.tokyo/scholarship.html	【応募資格】 令和8年4月に日本国内の大学院に在籍し、日本の歴史又は文化に関する研究を行う、日本国籍を有する者。 修士課程・博士前期課程は30歳未満、博士後期課程は35歳未満(令和8年4月1日時点)の者	可
2026/4/9	公益財団法人 交通遺児育英会	貸与一部給付	学部生 月額4・5・6万円から選択(うち2万円は給付) 大学院生 月額5・8・10万円から選択(うち2万円は給付)	・本人が直接応募してください。 【募集期間】 2026年4月1日(水)～10月31日(土)まで 【給付期間】 貸与(給付)開始月から卒業までの最長修業期間 【応募方法】 応募書類は電話申し込み、または、ホームページからのダウンロードです。 財団ホームページを確認してください。 https://www.kotsujui.com/	【応募資格】 ・保護者が道路における交通事故で死亡した家庭の生徒・学生 ・または、保護者が道路における交通事故で重度の後遺障害者となった家庭の生徒・学生 重度の後遺障害の程度(いずれか一つに該当) ①身体障害者福祉法(身体障害者手帳)の第1級から第4級 ②自動車損害賠償保障法施行令別表第1及び第2の第1級から第7級 ③精神保健および精神障害者福祉法(精神障害者保健福祉手帳)の第1級から第3級 ・上記のいずれかに該当のうち、日本国籍を有する者、または、永住者(外国籍の留学生は対象外です)	可